

あいさつ運動の好事例

津山市立東小学校

(児童数257名 教職員数24名)

朝からすっきり気分爽快！

～ 低中高学年ボランティアも大活躍 ～

アピールポイント

東小のあいさつ運動は、相手の目を見てあいさつをする「目あいさつ」・相手より先にあいさつをする「先あいさつ」・教室に入る時にあいさつをする「教室あいさつ」を目標にしています。朝から元気にあいさつができるように、正門・東門・玄関・中央階段に運営委員会の児童が立ち、更にボランティアで低中高学年の児童も飛び入り参加して一緒に取り組みをしています。また、地域の方もいつも通学路に立って気持ちのよいあいさつを笑顔で返していただくことが東小学校の自慢です。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

○以前は運営委員会の児童だけが、あいさつ運動をしていましたが、低中高学年も『あいさつ隊』としてボランティアで参加することで活気が生まれつつあります。

■活動内容

○月に一度、正門・東門・玄関・中央階段に運営委員会の児童と教職員が立ち、更に月曜日・金曜日はボランティアで低中高学年の児童も『あいさつ隊』として参加し、あいさつの輪を広げています。

■取組の参加メンバー

○児童（運営委員会）・ボランティアの児童・教職員・地域見守り隊など

■成果・効果

○運営委員会の児童と低中高学年の児童が参加することにより、元気な声によるあいさつの輪が広がりつつあります。